

学校での取り組み

防犯教室の開催

市内の小・中学校では、子ども



もたちに防犯意識の啓発や、いざというときの対処法など、自分自身で身を守るための訓練（防犯教室）を行っています。不審者に遭遇した場合の対処法について、常総警察署の皆さんが、実技を交えながら指導しています。

参加した児童たちからは、「本当に不審者が出たら怖いけど、もしものときは習ったことを守りたいです。」という意見が多くありました。

一斉下校の実施

下校時を含む夕方や児童が一

危険を感じた時の合言葉 イカのおすし

【イカ】いかない

誘われても、むやみについて行かない。

【の】のらない

「乗っていきなよ」とやさしく声をかけられても、ぜったいに乗らない。

【お】おおこえをだす

危険を感じたら、勇気を出して大声を出す。

【す】すぐにげる

近くのお家やお店などへすぐ逃げる。

【し】しらせる

近くの大人やおまわりさんに知らせる。

【出典引用：常総警察署生活安全課】

人になりやすい時間帯に事件・事故が多く発生していることから、全校生徒による一斉下校をはじめ、複数学年による一斉下校など、なるべく児童が一人だけにならないよう取り組んでいます。

安全マップの作成

子どもたちが、自分たちの住

行政での取り組み

んでいる地域に出かけ、犯罪等が起こりやすい場所を地図にまとめたものです。

マップ作りを通して、子どもたちは危険予測能力や危機回避能力を養っています。

学校によって作り方はさまざまですが、このマップを活用し、事件・事故の未然防止を図ります。

い、校内での子どもたちの安全確保に努めています。

通学路の防犯灯整備

子どもたちの下校する時間帯を狙う不審者。特に、防犯灯がなく薄暗くなった道路を歩く子どもたちの危険性は高いといえます。

市では、子どもたちの通学路の安全を確保するため、各学校から要望があった通学路において、防犯灯の新設や設置間隔の見直し、蛍光灯をLED化にするなどの検討を行っています。

不審者情報メール配信サービス

市では、小・中学生の保護者が学校を通じて登録したメールアドレスに、不審者情報メールを一斉に配信しています。



防犯カメラの設置

市内すべての小・中学校には、防犯カメラを設置しています。カメラ台数は1校当たり2〜4台で、職員玄関や生徒玄関へ設置し、職員・生徒・来客者の出入管理や不審者の確認などを行



県教育長賞を受賞した谷井田小学校の安全マップ（関連ページ10P）

青色パトロールの実施

最近、青色灯のパトロールカーを見かけませんか？

これは、市職員をはじめ、防犯協会、学校関係者などが、さまざまなボランティア団体の皆さんと、地域の防犯のためにパトロールを実施しているのです。この青色には、犯罪抑止効果があるといわれています。

